

授業科目	DTPデザインⅡ	講義	実技	演習	単位時間32—単位2 単位時間64—単位4 単位時間96—単位6	前期	後期
教科担当	小野 寛和	実務経験	グラフィックデザイナー				
授業クラス(専攻)学年	グラフィックデザイン科 (グラフィック・広告専攻) 2年	担任	矢田先生				
授業の概要	DTPの現場ですぐに必要なとなる専門知識とパソコン操作。効率的な作業方法・基礎技術・レイアウト習得を目指します。						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1. 【課題】ポートフォリオ【計画】共通フォームの作り方・効率的な操作方法 2. 【課題】ポートフォリオ【計画】レイアウトの基礎 3. 【課題】画像合成【計画】実践的なパス・切り抜き・合成技術 4. 【課題】画像合成【計画】画像技術を利用したポスター制作 5. 【課題】2色食品チラシ【計画】印刷の基礎知識・課題説明 6. 【課題】2色食品チラシ【計画】書体・文字の基礎・デザイン制作 7. 【課題】2色食品チラシ【計画】特色 (DIC) ・デザイン制作 8. 【課題】2色食品チラシ【計画】色分解について・デザイン制作 9. 【課題】2色食品チラシ【計画】流通チラシのレイアウトの特徴・デザイン制作 10. 【課題】コンサートチラシ【計画】チラシレイアウトの基礎・デザイン制作 11. 【課題】コンサートチラシ【計画】デザイン制作 12. 【課題】コンサートチラシ【計画】デザイン制作 13. 【課題】コンサートチラシ【計画】デザイン制作 14. 【課題】グリッドデザイン (メニュー表) 【計画】デザイン制作 15. 【課題】グリッドデザイン (メニュー表) 【計画】デザイン制作 16. 【課題】グリッドデザイン (メニュー表) 【計画】デザイン制作 17.						
使用テキスト 教材等							
成績評価方法及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、評価点 (各100点満点) の総合計を課題数で割った平均とする。複数の担当教員によって行われる科目の場合は、複数担当者の中から責任者を定め評価する。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに平常点【20点】を加算して算出する。平常点は、授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D (不合格) とする。						
履修にあたっての留意点							

授業科目	卒業制作	講義	実技	演習	単位時間416 単位26	前期	後期
教科担当	森・hiro・吉田・門井・一瀬・掛布・久保・矢田						
授業クラス(専攻)学年	グラフィックデザイン科 (グラフィック・広告専攻)2年	担任		矢田 崇純			
授業の概要	<p>テーマに即した作品制作を通し、2年間の学修の集大成とする。 「発想」「コンセプトメイキング」を重視した作品制作。 コンペ作品に積極的に挑戦させる(必須課題と選択課題で構成)</p>						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 選択課題オリエンテーション 2. 制作計画立案…ポスター、VI・CI・パッケージ、Webより選択 3. 選択課題…ラフ制作 4. 選択課題…ラフチェック 5. 選択課題…制作 6. 選択課題…制作 7. 選択課題…中間審査① 8. 選択課題…制作 9. 選択課題…制作 10. 選択課題…中間審査② 11. 選択課題…制作 12. 選択課題…制作 13. 選択課題…最終講評 14. コンペ課題(毎日広告デザイン賞) 15. コンペ課題(毎日広告デザイン賞) 16. コンペ課題(毎日広告デザイン賞) 17. コンペ課題(毎日広告デザイン賞)提出 						
使用テキスト 教材等	特になし						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができていない【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	ラフチェック、中間審査、最終講評会を実施。 最終講評会終了次第、コンペ課題を実施。						